

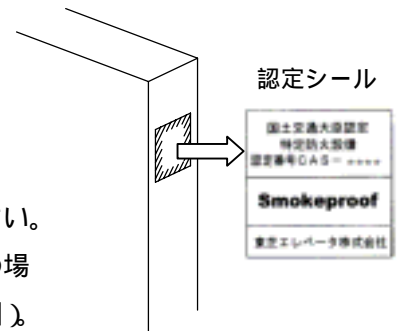
管理番号	検査項目	掲載日
9 - D - 1	遮煙のりばドアの気密材検査基準	2009-03-01

1. 適用

C0、2S、2C0、3S 遮煙のりばドアに適用します。

2. 検査方法

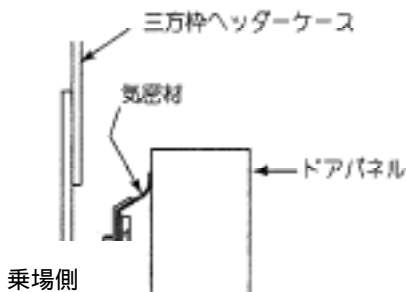
- ・遮煙のりばドアの気密材の状況を 3. 判定基準に従って維持管理ください。
- ・遮煙構造の有無は、戸当たり面上部（両開きの場合は左ドア、片開きの場合は高速ドア）に貼られた大臣認定シールの有無で確認ください（右図）。



3. 判定基準

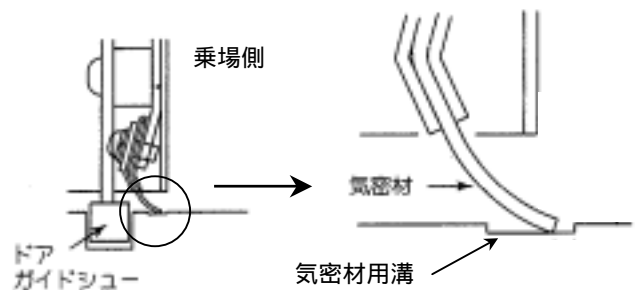
- ・気密材に変形、亀裂、脱落がないこと。
- ・気密材取付ビスに緩みや脱落がないこと。
- ・気密材は、ドア枠部と隙間無く接触していること。隙間の確認は、ホールより照明を当て光漏れがないことで確認してください。（ドア四隅は気密材の合わせ部で僅かな光漏れがありますが、異常ではありません。）
- ・気密材に変形、亀裂等の異常がある場合は交換が必要です。
- ・変形、亀裂等が無い場合でも気密材は5年を目安に定期交換してください。

幕板部気密材



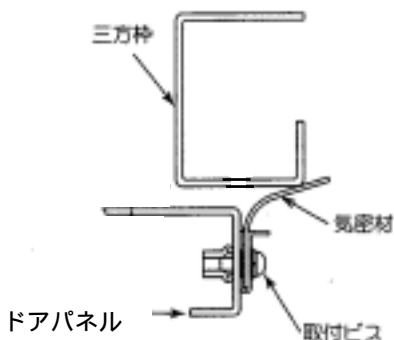
< 垂直断面図 >

ドア下部気密材

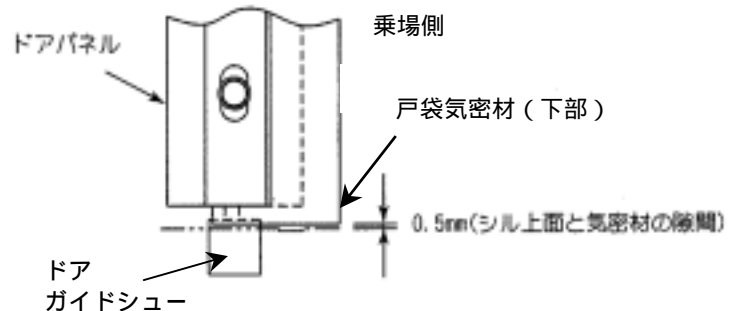


< 垂直断面図 >

戸袋側気密材



< 水平断面図 >



< 垂直断面図 >